

# 性の健康世界学会<sup>1</sup>

## モントリオール宣言

### “ミレニアムにおける性の健康”

第17回世界性科学学会会議（モントリオール2005）

我々、第17回世界性科学学会会議の参加者は、性の健康世界学会（WAS）の任務を全うし、生涯を通じた「性の健康」の促進に全力を尽くすことをここに明言する。我々はまた、「性の権利（セクシュアル・ライツ）宣言」（WAS, 1999）、パンアメリカン保健機関（PAHO）とWASによる2000年度報告書『セクシュアル・ヘルスの推進：行動のための提言』、世界保健機関（WHO）が2002年に策定した「性の健康と性の権利に関する仮定義」をここに再確認する。「国連ミレニアム宣言」<sup>2</sup>を含めた様々な国際的合意文書に掲げられている通り、持続可能な健康と開発に関する目標、および指標の実現に向けた共同行動が緊急に必要であることを考慮する。その上で、

#### 我々は宣言する

「性の健康」の促進は、健全な心身（wellness）と幸福（well-being）<sup>3</sup>の達成や持続可能な開発の実現における中心的課題であり、まさに「ミレニアム開発目標」（MDGs）<sup>4</sup>における中核的課題である。個人やコミュニティが健康であれば、個人と社会の貧困撲滅に対してより貢献することができる。個人的・社会的責任と平等な社会的交流を育みつつ、「性の健康」を推進することが、生活の質の向上と平和の実現に繋がっていく。したがって、我々は、すべての政府、国際機関、民間組織、学術機関、社会全体、および特に、性の健康世界学会（WAS）に加盟するすべての組織に対して、以下のことを強く求める。

#### 1. すべての人々の「性の権利」を認識し、促進し、保証し、保護する

「性の権利」は、基本的人権の不可欠な部分を成すものであり、奪うことのできない普遍的なものである。すべての人々に保証されるべき「性の権利」なくして、「性の健康」を獲得することも、保持することもできない。

#### 2. ジェンダーの平等を促進させる

「性の健康」には、ジェンダーの平等と相互の尊重が必要である。ジェンダーに関わる不平等や不均衡な力関係は、建設的かつ調和のとれた人間的交流を妨げ、「性の健康」の獲得を妨げる。

#### 3. あらゆる形態の性暴力および性的虐待を排除する

社会的烙印（スティグマ）や差別、性的虐待、強制や暴力から人々が解放されないかぎり、「性の健康」は達成されない。

#### 4. セクシュアリティ<sup>5</sup>に関する包括的な情報や教育を広く提供する

「性の健康」を達成するためには、若者を含めたすべての人々が、生涯を通じて、包括的セクシュアリティ教育、および「性の健康」に関する情報とサービスにアクセスできる状況でなければならない。

#### 5. 生殖に関する健康（リプロダクティブ・ヘルス）<sup>6</sup>のプログラムの中心的課題は「性の健康」である、という認識を確立する

生殖は、人間のセクシュアリティの重要な側面のひとつである。それが望まれ、また計画されたものである場合には、人間関係や個人的満足の上に繋がる。「性の健康」は、「リプロダクティブ・ヘルス」よりも包括的な概念である。既存のリプロダクティブ・ヘルス・プログラムについては、それ

が取り扱う範囲を広げ、セクシュアリティの様々な側面と「性の健康」について包括的に取り組むようにしなければならない。

#### 6. HIV / AIDS や他の性感染症 (STI) の蔓延を阻止し、状況を改善する

「性の健康」にとって、HIV / AIDS や他の性感染症 (STI) の予防、強制ではなく、自発的に受けることのできる検査やカウンセリング、包括的ケアと治療など、これらすべてに普遍的なアクセスを確保することは必要不可欠である。普遍的なアクセスを保証するプログラムをただちに拡充すべきである。

#### 7. 性に関する悩み、性機能不全、性障害の存在を認識し、それらに取り組み、治療する

性的に充足していることは生活の質の向上に繋がるため、性に関する悩み、性機能不全、性障害の存在を認知し、それらに取り組み、治療することは重要である。

#### 8. 性の喜びは幸福 (well-being) の一要素であるという認識を確立する

「性の健康」とは、単に疾病がない状態を意味するに留まらない。性の喜びや満足は幸福 (well-being) にとって不可欠な要素であり、これを広く世界に伝え、促進すべきである。

世界・地域・国・地方がそれぞれのレベルで掲げる「持続可能な開発に向けた行動計画」を遂行していくに当たり、次のことが必要不可欠である。すなわち、「性の健康」への取り組みを優先課題のひとつとし、それに対する十分な資源を配分すること。系統的・構造的に存在しているさまざまな障壁に立ち向かい、改善状況を注意深く見守っていくことである。

第 17 回世界性科学会会議 2005 年 7 月 15 日 カナダ・モントリオール  
2006 年 3 月日本性科学連合翻訳

#### 訳注 (Endnotes)

- 1 World Association for Sexual Health (WAS) の日本名〔旧・世界性科学会〕
- 2 2000 年 9 月ニューヨークで開催された国連ミレニアム・サミットに参加した 147 の国家元首を含む 189 の加盟国は、21 世紀の国際社会の目標として国連ミレニアム宣言を採択しました。このミレニアム宣言は、平和と安全、開発と貧困、環境、人権とグッド・ガバナンス (良い統治)、アフリカの特別なニーズなどを課題として掲げ、21 世紀の国連の役割に関する明確な方向性を提示しました。そして、国連ミレニアム宣言と 1990 年代に開催された主要な国際会議やサミットで採択された国際開発目標を統合し、一つの共通の枠組みとしてまとめられたものがミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals: MDGs) です。〔国連開発計画の公式ウェブサイトより引用〕 <http://www.undp.or.jp/mdg/>
- 3 well-being については、「幸福」の他、「安寧」「健康」「福祉」などに訳されることもある。
- 4 同掲注 2
- 5 セクシュアリティとは、人間であることの中核的な特質の一つで、セックス、ジェンダー、セクシュアル・アイデンティティならびにジェンダー・アイデンティティ、性的指向、エロティシズム、情緒的愛着／愛情、およびリプロダクションを含む。(WHO, 2002)〔世界保健機構の公式ウェブサイトより一部引用・翻訳〕 [http://www.who.int/reproductive-health/gender/sexual\\_health.html](http://www.who.int/reproductive-health/gender/sexual_health.html)
- 6 リプロダクティブ・ヘルスとは、人間の生殖システム、その機能と (活動) 過程の全ての側面において、単に疾病、障害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあることを指す。従って、リプロダクティブ・ヘルスは、人々が安全で満ち足りた性生活を営むことができ、生殖能力を持ち、子どもを産むか産まないか、いつ産むか、何人産むかを定める自由をもつことを意味する。(国際人口・開発会議「行動計画」カイロ国際人口・開発会議 (1994 年 9 月 5 日 -13 日) 採択文書より)

**WORLD ASSOCIATION FOR SEXUAL HEALTH**  
**Montreal Declaration**  
**“Sexual Health for the Millennium”**  
**17th World Congress of Sexology, Montreal 2005**

We, the participants of the 17th World Congress of Sexology, assert our commitment to the Mission of the World Association for Sexual Health (WAS) , to promote sexual health throughout the lifespan. We also reaffirm the 1999 WAS Declaration on Sexual Rights; the recommendations from the Pan-American Health Organization/WAS 2000 report “Promotion of Sexual Health: Recommendations for Action;” and the 2002 World Health Organization’s Working Definitions of Sexual Health and Sexual Rights. Considering the urgent need for collective action to attain sustainable health and development goals and milestones stated in international agreements, including the Millennium Declaration,

**we declare that:**

The promotion of sexual health is central to the attainment of wellness and well-being and to the achievement of sustainable development and more specifically to the implementation of the Millennium Development Goals.

Individuals and communities who experience well-being are better positioned to contribute to the eradication of individual and societal poverty. By nurturing individual and social responsibility and equitable social interactions, promotion of sexual health fosters quality of life and the realization of peace. Therefore, we urge all governments, international agencies, private sector, academic institutions and society at large, and particularly, all member organizations of the World Association for Sexual Health to:

**1. Recognize, promote, ensure and protect sexual rights for all**

Sexual rights are an integral component of basic human rights and therefore, are inalienable and universal. Sexual health cannot be obtained or maintained without sexual rights for all.

**2. Advance toward gender equity**

Sexual health requires gender equity and respect. Gender-related inequities and imbalances of power deter constructive and harmonic human interactions and therefore the attainment of sexual health.

**3. Eliminate all forms of sexual violence and abuse**

Sexual health cannot be attained until people are free of stigma, discrimination, sexual abuse, coercion and violence.

**4. Provide universal access to comprehensive sexuality information and education**

To achieve sexual health, all individuals, including youth, must have access to comprehensive sexuality education and sexual health information and services throughout the life cycle.

**5. Ensure that reproductive health programs recognize the centrality of sexual health**

Reproduction is one of the critical dimensions of human sexuality and may contribute to strengthening relationships and personal fulfillment when desired and planned. Sexual health is a more encompassing concept than reproductive health. Current reproductive health programs must be broadened to address the various dimensions of sexuality and sexual health in a comprehensive manner.

**6. Halt and reverse the spread of HIV/AIDS and other sexually transmitted infections (STIs)**

Universal access to prevention, voluntary counseling and testing, comprehensive care and treatment of HIV/AIDS and other STIs are equally essential to sexual health. Programs that assure universal access must be scaled up immediately.

**7. Identify, address and treat sexual concerns, dysfunctions and disorders**

Since sexual fulfillment has the capacity of enhancing quality of life, it is critical to recognize, prevent and treat sexual concerns, dysfunctions and disorders.

**8. Achieve recognition of sexual pleasure as a component of well-being**

Sexual health is more than the absence of disease. Sexual pleasure and satisfaction are integral components of well-being and require universal recognition and promotion.

It is essential that international, regional, national and local plans of action for sustainable development prioritize sexual health interventions, allocate sufficient resources, address systemic, structural and community barriers and monitor progress.

Montreal, Canada, XVII World Congress of Sexology, July 15th, 2005